

# 4学年の授業実践



H27年6月26日5校時

- 1・単元名「体づくり運動（多様な動きをつくる運動）」  
～「体を動かす楽しさや心地よさを味わう」～
- 2・本時のねらい  
いろいろな用具を使って運動し、多様な動きに親しむことができる。
- 3・授業仮説  
グループ学習の場において、用具を使い話し合って運動することで、多様な動きに親しむことができるであろう。
- 4・本時の見所  
昔遊び（ゴム段）を使って色々な跳び方をし、記録会では縄跳びを使って自分の記録に挑戦する中で動きのポイントを確認する。
- 5・本時の様子

## 導入



今日のポイントを・



しっかりと確認して



怪我のないように準備運動

## 展開



動きのコツを考えながら

跳べるようになった跳び方も

「できる」って楽しいな。

## まとめ



思いっきり汗をかいて



心のマナーを守れたよ



みつけたコツを発表しよう

## 子ども達の感想

- ・二重跳びができるようになった。 ・音楽に合わせて跳ぶので楽しかった。
- ・たくさん汗をかいた。 ・つかれた。 ・友達の跳び方がすごかった。 ・ゴム段が楽しかった。

## 6・成果

- 子ども達が短縄を使って様々な跳び方ができ、回数を増やすこともできるようになった。
- 運動会の団体競技として扱うことで学習の成果を最良の形で実現することができた。
- 長縄を使ってダブルダッチなどの普段はなかなかやらない跳び方にも挑戦し、楽しく学習できた。
- 縄跳びは、教師の工夫を添えて行くと楽しくなると分かった。

## 7・感想・反省

- 一から学び直すことで、少しずつ動きや方法を知ることができた。
- 子ども達に体を動かす楽しさやポイントを教え、学び会えるようになってきた。
- 学習の導入では、丁寧に説明することで子ども達がスムーズに行動するようになることもできた。
- 動きに慣れることで、考え→（コツなどを）見つける→教える ことができてきた。
- 隣学年で話し合い、「心のマナー」を守ることも徹底して行った。
- できるようになったことを継続させるように声かけを行わなければ忘れてしまう子がいる。
- 学習の中で暑い中での運動なので、水分補給等をしっかりとさせ、話し合いの時間として休憩を入れる方が良かったとも感じた。
- 見つけたコツを話し合うときに、もう少し時間を取って話し合う必要もあったと感じた。

以上のことを踏まえ、今回の実践を次の学習でも生かせるようにしていきたい。

